

公設試・連携機関の力でシームレスに企業を支援

関西広域産業共創 プラットフォーム



私たち連携コーディネーターがサポートします。

関西広域連合域内の公設試と多様な機関が連携し
シームレスに企業を支援する新しいプラットフォームです。

ものづくりの
幅広いジャンル

技術開発・製品化支援

事業化支援

経営支援

など

- 技術相談に加え、事業化・製品化にあたって、経営面を含む幅広いご相談など、お気軽にご相談ください。
- 関西広域連合域内の公設試に加え、経営支援機関や大学、研究機関、金融機関等と連携しながらサポートします！



ポータルサイト『かんさいラボサーチ』へのアクセスはこちら
<https://www.k-labsearch.jp/>

公設試とは、地方自治体が設立した公設試験研究機関の略称です。
工業系公設試では、ものづくり企業の技術的な相談窓口として、「技術相談」「機器・設備利用」「依頼試験・分析」「共同研究・受託研究」等、様々な支援を行っています。

メールによる相談
かんさいラボサーチからご相談ください
<https://www.k-labsearch.jp/>

連携コーディネーターによる
オンライン・リアル面談

どちらからでもご相談いただけます。 お気軽にご連絡ください。

「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに頑張ります！

「関西広域産業共創プラットフォーム事業(以後「PF」)では、関西広域連合域内にある10の工業系公設試験研究機関(以後「公設試」)の連携を土台としつつ、産業技術総合研究所や大学など関西圏が持つ世界有数の知識・技術・事業の集積ポテンシャルを活かして、関西産業界の発展に貢献できるよう、関係者一同、全力で取り組んでおります。

イノベーションの要素に「新結合」がありますが、その担い手は「人」です。特に日本文化の土壌では、人と人との信頼関係が極めて重要であり、当PFでその任務を担うのが「連携コーディネーター(以後「CD」)」です。

多彩なCDの活動を通じて、公設試や研究機関の知恵・情報・経験値を結合することで一つの集団脳を形成し、課題解決の可能性を飛躍的に高めます。当PFの公設試は100年にも及ぶ歴史を有し、

各地域の産業・経済発展に尽くしてきました。この活動実績を生み出す実践的な「開発現場」と、PFが新たに形成する「集団脳」を両輪として、多様な企業ニーズに迅速に応え、新製品や新事業開発を促進することを目指します。

さらに今後は、現場力を強化するために外部連携機関を増やすとともに、全国の多数の有識者の皆様にアドバイザーにご就任・ご参加頂くことで、強力な集団脳形成にも取り組んでまいります。

どんな小さな困り事にもその裏には科学と技術があり、革新的な技術や新製品開発に繋がる面白さがあります。「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに、目標実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様のご支援をお願い申し上げます。ご意見、ご相談、アイデア提供など、どしどしお寄せ頂ければ誠に幸いです。



関西広域産業共創プラットフォーム事業
統括ディレクター
伊藤 順司

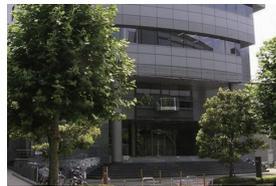
関西広域連合域内の工業系公設試験研究機関



滋賀県工業技術総合センター
<https://www.shiga-irc.go.jp/>



滋賀県東北部工業技術センター
<https://www.hik.shiga-irc.go.jp/>



京都府中小企業技術センター
<https://www.kptc.jp/>



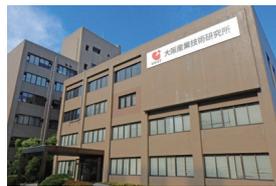
京都府繊維・機械金属振興センター
<https://www.pref.kyoto.jp/oriki/>



京都市産業技術研究所
<http://tc-kyoto.or.jp/>



大阪産業技術研究所和泉センター
<https://orist.jp>



大阪産業技術研究所森之宮センター
<https://orist.jp>



兵庫県立工業技術センター
<https://www.hyogo-kg.jp/>



和歌山県工業技術センター
<https://www.wakayama-kg.jp/>



鳥取県産業技術センター
<https://tiit.or.jp/>



徳島県立工業技術センター
<https://www.itc.pref.tokushima.jp/>

ご相談・お問い合わせ先(関西広域産業共創プラットフォーム窓口)

